

令和5年度第1回岡山県立博物館協議会議事概要(要旨)

日時 令和5年10月5日(木) 13:30~15:20
会場 岡山県立博物館 講堂
出席者 委員：岡本議長、光本副議長、藤原委員、忠政委員、辻田委員、栗原委員、美咲委員、
三田委員、内田委員、岡田委員
博物館：細川館長、内池副館長、間野総務課長、岡崎学芸員、松井学芸員、平井副参事、
上岡主任
文化財課：浜原課長
欠席者 明楽委員、池田委員、岡野委員、伊勢崎委員、鳥井委員

1 開 会

細川館長あいさつ

2 議 題

- (1) 令和5年度事業について
- (2) 令和6年度展覧会計画(案)について
- (3) 長期展覧会計画(案)について
- (4) その他

【委員からの質問(回答)・意見・提案・要望】

議題(1) 令和5年度事業について
意見等なし

議題(2) 令和6年度展覧会計画(案)について

- ① 国宝の赤韋威鎧は県の所有だが、展示日数は国宝だから制限がかかるのか。また、国宝を管理するために国から補助はあるのか？(質問)
⇒ 国宝の展示については、国の取扱要綱により定められている。また、修理する際などには国の補助事業を活用したことがある。
レプリカを作成して展示してはどうか。(提案)
⇒ レプリカの作成はかなり高額であり予算的に難しい。
赤韋威鎧を展示する際には、子どもたちにも理解できるよう工夫してほしい。(要望)
- ② 特別展に関連したまち歩きを企画してはどうか。博物館に来てもらうことも大事だが、展示できなかったものを現地で学芸員と見ることがあっても良いと思う。(提案)
⇒ 現地に行くことは大切なことであり、実施について検討してまいりたい。
- ③ 後樂園に茶道関係者が集まる時期に茶碗の特別展を開催すれば入館者増につながるのではないか。また、高校の茶道部とタイアップすれば、生徒の貴重な発表の場とすることができ、有意義なものになるのではないか。(提案)
⇒ 借用の都合を踏まえて特別展の開催時期を決定している。高校の茶道部とのタイアップは検討したい。
- ④ 多くの人に博物館を知ってもらうには、展示テーマにあわせて様々な主体とコラボできればいいかもしれない。外部とつながることも考えてほしい。(意見)
⇒ 現状はSNSを活用したり、研修会の講師等に行った際にチラシを配ったりしながら博物館の魅力を伝えているところだ。ご意見いただいた視点も重要であり、今後検討してまいりたい。

議題(3) 長期展覧会計画(案)について
意見等なし

議題(4) その他
意見等なし

3 閉 会